






週間市場レポート (2020年2月24日~2月28日)

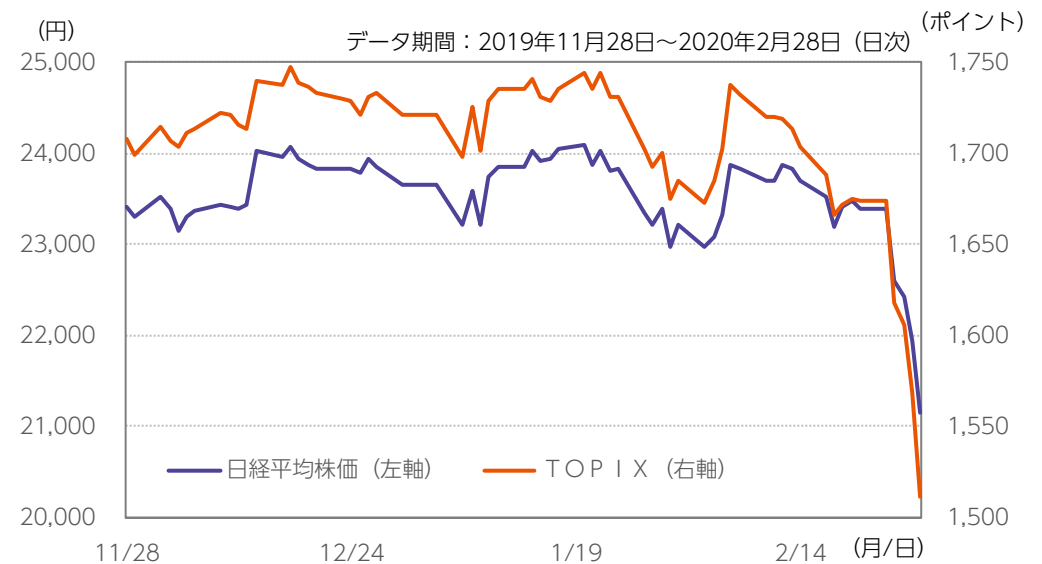
1) 先週の市場動向

指数名	国	前週末 2020/2/21	先週末 2020/2/28	前週末比 (%)
日経平均株価 (円)		23,386.74	21,142.96	▲ 9.59 ↓
TOPIX (東証株価指数)		1,674.00	1,510.87	▲ 9.74 ↓
ダウ工業株30種平均 (ドル)		28,992.41	25,409.36	▲ 12.36 ↓
S & P500種指数		3,337.75	2,954.22	▲ 11.49 ↓
ユーロ・ストックス50指数		3,800.38	3,329.49	▲ 12.39 ↓
S & P/ASX300指数		7,092.45	6,395.60	▲ 9.83 ↓
上海総合指数		3,039.67	2,880.30	▲ 5.24 ↓
MSCI AC アジア (除く日本)*		839.14	794.06	▲ 5.37 ↓
東証REIT指数		2,244.38	2,017.50	▲ 10.11 ↓
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		835.08	731.50	▲ 12.40 ↓
ASX300 REIT 指数		1,707.20	1,571.00	▲ 7.98 ↓
グローバルREIT (除く日本)*		208.85	184.62	▲ 11.60 ↓
日本10年国債 (%)		▲ 0.06	▲ 0.15	▲ 0.10 ↓
米国10年国債 (%)		1.47	1.15	▲ 0.32 ↓
ドイツ10年国債 (%)		▲ 0.43	▲ 0.61	▲ 0.18 ↓
英国10年国債 (%)		0.57	0.44	▲ 0.13 ↓
ドル/円		111.61	107.89	▲ 3.33 ↓
ユーロ/円		120.99	118.99	▲ 1.65 ↓
英ポンド/円		144.65	138.41	▲ 4.32 ↓
豪ドル/円		73.94	70.37	▲ 4.84 ↓
フィラデルフィア半導体指数		1,891.06	1,705.54	▲ 9.81 ↓
WTI原油先物 (ドル)		53.38	44.76	▲ 16.15 ↓
CRB指数		174.65	159.45	▲ 8.70 ↓
アレリアンMLP指数		1,051.26	924.14	▲ 12.09 ↓

2) 日本の株式・債券市場

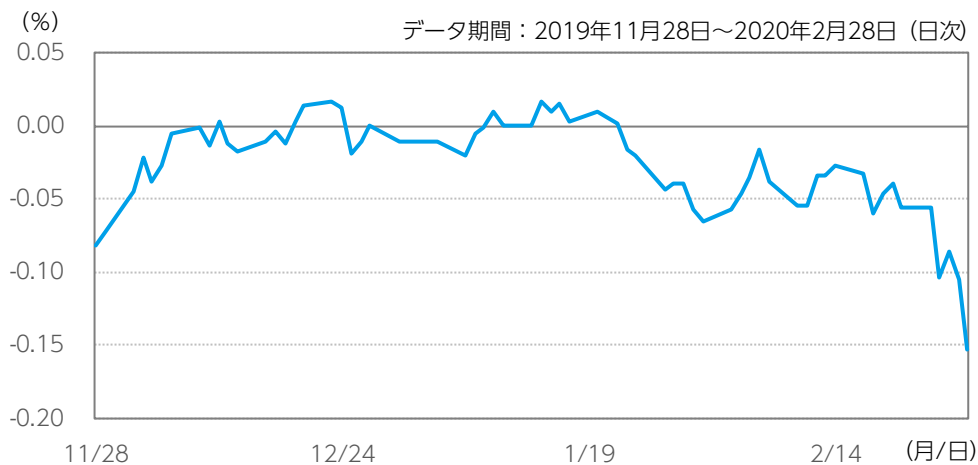
≪ 株式 ≫

日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で大幅下落となりました。新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速や企業業績などへの影響懸念から、投資家のリスク回避姿勢が急速に強まり、週を通じて下落となりました。28日（金）には前日比で800円を超える下落となり、およそ半年ぶりの安値をつけました。



≪ 債券 ≫

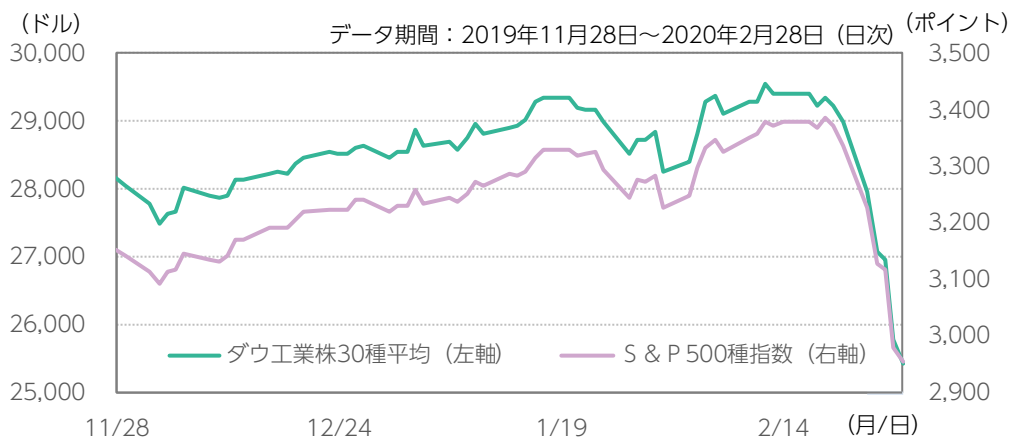
日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で大幅低下となりました。新型コロナウイルスの感染拡大による株式市場の大幅下落を受け、相対的に安全資産とされる国内債券は買いが優勢となりました（利回りは低下）。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫

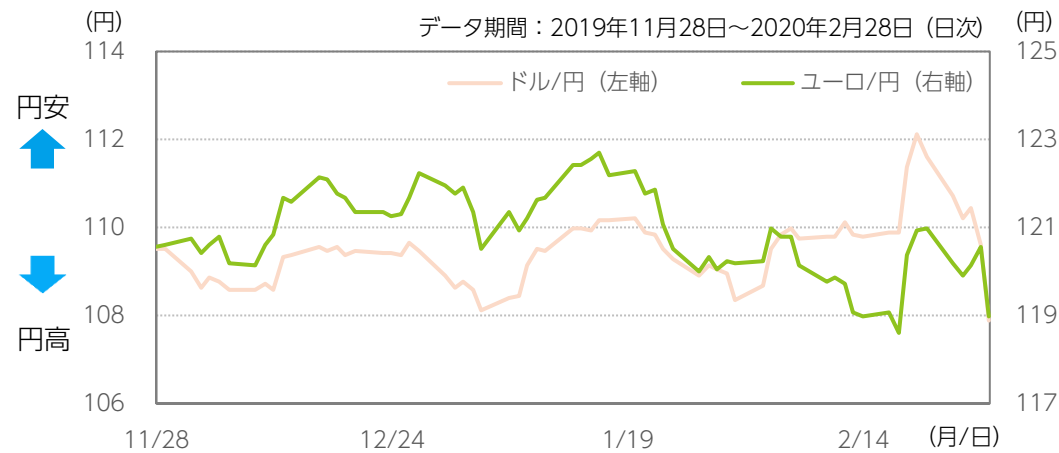
米国株式市場（NYダウ）は前週末比で大幅下落となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による企業業績などの実体経済への影響懸念から、投資家のリスク回避姿勢が急速に強まり大幅に売られました。週間の下落幅は3,583米ドルと、過去最大となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前週末比で円高米ドル安となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、世界的に株式市場が大幅に下落したため、相対的に安全資産とされる円は週を通じて買いが優勢となりました。ユーロも対円で売られる動きが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が、景気減速や企業業績などの実体経済を直撃するとの懸念が広がり、投資家のリスク回避姿勢が急速に強まったことから、先週の株式市場は日米両市場ともに大幅下落となりました。

新型コロナウイルスの感染は収束の兆しが見られないことから、今週の株式市場は引き続き日米両市場ともに下値を探る展開となりそうです。

一方、日米金融当局による金融市場の安定化に向けた緊急声明等を受け、日米両市場ともに一時値を戻す動きを見せています。今後は株価が下げ止まるか否かに注目が集まりそうです。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>